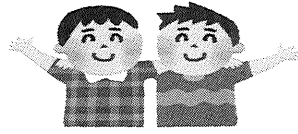


年度末やり残さずに、来たる新年度も フレッシュな気持ちで 仲間を迎えよう



第2216号

編集兼発行人
埼玉県教職員組合
情報宣伝部
さいたま市浦和区高砂
3-12-24教育会館内
電話048(824)2511
(一部 10円)
週刊毎週水曜日発行

(組合員の購読料
は組合費に含む)

▽埼玉教組へメール



▽埼玉教組HP

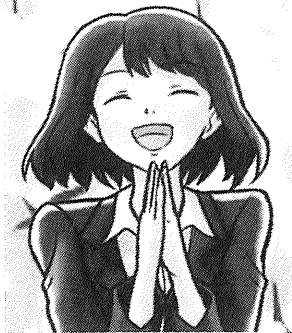


2022年度上半期 埼玉教組主催の主な会議日程

4/16(土)	10時	3か年計画実行推進委員会
	13時15分	支部・単組・専門部代表者会議 (共済学習会兼ねる)
6/5(日)		埼玉教組第91回定期大会
7/2(土)	13時15分	支部・単組・専門部代表者会議 (労安連続講座兼ねる)
9/3(土)	13時15分	支部・単組・専門部代表者会議 (共済学習会兼ねる)
9/23(金)	10時	3か年計画実行推進委員会
※会場はいずれも埼玉教育会館で会議の持ち方は検討中です。		
※定期大会の開始時刻は検討中です。		

埼玉教組「組織建設・財政再建」新たな3か年計画」に基づくと、りくみが始まり、これまで以上にさまざまなとりくみが展開されました。3か年計画に基づいた目標を掲げ、現時点の新規加入者は38名、総合共済加入者は102名となりました。年度末とコロナ禍という目の回る忙しい中ですが、同じ職場で最後の機会となるかもしれない同僚と対話して、「あなたもぜひ埼玉教組へ」「保

継続の有無の確認を行ってください。新しい職場に異動する人にも、感謝と激励で組合での再会を期待したいですね。今、埼玉教組本部では、新採用者向けの新歓グッズの準備を着々と進めています。何もわからない新採



用者にとって、役立つ情報が満載です。グッズを配りながら、組合について対話しましょう。質問攻めにあうかもしれないね。(新歓グッズの詳細はHP組合員のページ掲載中の議案モデルを参照)

新年度の対話や加入呼びかけの行動計画はもう立案されていますか？つかの間でも楽しい計画をぜひ。昨今、職員の働き方が「ブラック」と言われ、私たちの労働環境や教育条件は厳しい状況が続いています。そうした中で教職の魅力に惹かれ、着任した新採用者は大きな希望です。フレッシュな新採用教職員に「埼玉教組」に加入して、希望を一緒につくりましょう」と頼りになる埼玉教組の姿を魅せ、新しい加入者を迎え入れましょう。それが、働きやすい職場づくりにつながることでしょう。

特集 私たちの「3か年計画」

北足立南支部 担当中執
竹本さん

南支部の今年度を振り返ると、最重要課題の組合員拡大は目標6にたいし7名という到達でした。共済加入は目標20に対し13という到達を得ました。

共済拡大を軸に拡大を進めたこと、パワハラを受けた方の相談を解決する中で拡大につながったことなどは大きな成果です。

組織の強化については、支部教研の成功があげられます。若手の実行委員中心に運営を行い、組織の若返りに道を開くことができました。

「3か年計画」の2年目・3年目を見据えての目標として、ア. 拡大目標は、今年度同様に組合員6名共済20名として現勢の回復をめざす。

対象者を明確にし、いつ・どこで・誰が・どのようにあたるのか具体化して取り組み。

イ. 拡大にあたっては、新任への総当たり行動を皮切りに過去の学習会参加者・共済加入者・以前声かけをした人への再アプローチを行う。

ウ. 教員採用試験対策講座を実施して、加入を訴える。

エ. パワハラ等の相談に対応するとともに、拡大につなげる。

オ. 若手教職員を中心とした教研活動を充実させ、組織強化・拡大につなげる。

カ. 支部の実務を着実に進められるように、支部役員と単組のつながりを強める。

秩父支部 副支部長
中西さん

1つめの柱が執行部体制の強化です。秩父支部は5単組を一元化しました。組合員数に見合った組織の体制作りの一環です。そして、活動の偏りをなくするため、女性役員の登用、小・中学校分会両方の組合員で組織する執行部作りに重点を置いています。新年度、小学校分会からの役員登用を目指して取り組んでいます。

2つめの柱は組合員数の純増です。定例の支部会議では、毎回、1本目の議案に「拡大」を据え、情報交換や検討を重ねているところです。組合加入のきっかけとなる採用試験学習会や教育実践連続講座がコロナ禍で思うように実施で

きない中、各現場の取り組みが主になっています。

3つめの柱がSNSグループを活用した組合員の繋がりの強化です。遅ればせながら、執行部役員は連絡や情報交換等に利用し始めたところです。ゆくゆくは、支部内の組合員が容易に情報の共有や交換ができるよう、埼玉教組のチャットのような位置づけにしたいと考えています。

最後の4つめの柱は、諸先輩方から預かった支部の財産、民主教育推進の砦、秩父教育会館の健全な管理運営です。多くの団体や個人に活用してもらい黒字運営が継続できているこの状態を継続していきたいと思っています。

社会科の先生方には申し訳ないが、私は歴史が大嫌いだ。そんな私だが、埼玉教組の歴史やたたかいた振り返り、歴史を知り、歴史から学ぶことは大好きだ。特に好きな時代は80年代後半から90年代初頭の労働問題のあたり。誤解を恐れずに言えば、当時を知らない私にとっては「謎の物語」として面白。埼玉教組が築き上げてきたものを懸命に守り抜きたながら、教育や労働の問題に対してもたたかいたく、当時の埼玉教組の姿はまさに「頼りになる埼玉教組」そのものだからだ。▼先日ネットニュースで見た「公立学校教職員 団体加入率30・4%、40年連続低下」という見出しの記事。埼玉教組も例外ではない。日々の働き方をSNSで吐露する教職員が大勢いるのに何故だろうと思う。その一方で私たち埼玉教組はどうだろう。組織率が下がっても埼玉教組の炎は今も絶えてはいない。でも埼玉教組の歴史からするとかなり弱火ではなからうか。私は新年度でも「頼りになる埼玉教組」を魅せ、埼玉教組を強く大きくしたいと思う。(か)

命を守れ！平和を守れ！ 守れ！憲法を守れ！

第295回中央委員会で「特別決議」採択

依然として深刻なコロナ禍であり、世界中からロシアは直ちに撤退せよと声の上がる3月5日、今期の中央委員会を行いました。

子どもの学習面や生活面までを上級学年・学校にまで引き継ぎ、管理されるキャリアパスポート問題、駅頭での平和を求める宣伝行動のとりくみ、ハラスメント被害をうける教職員に対して組合が寄り添い正を迫るとりくみなどが紹介されました。埼教組の支部・単組・分会・専門部の活動があるから、改善に向けたさまざまな取り組みができます。

組合の見えるところでは加入につながります。組織の拡大と強化は常に求められています。

何より平和を大切にし、憲法を守り生かす立場から「ロシア政府の蛮行に抗議し、直ちにロシア軍の撤退を求め、世界平和のために国連憲章と憲法9条を生かすことを求める特別決議」を採択しました。

リモートで参加した代議員の皆さん。「団結がんばろう」



憲法を生かし、国民の命と暮らし・子どもたちの成長に国は責任を持って

ロシアによるウクライナ侵略を断固抗議します。ウクライナの国土を破壊し祖国から逃れなくてはならない多数の人たち。子どもたちを含む民間人の犠牲に心が痛みます。その時に「核共有」などを話題にする元首相。一刻も早い停戦と平和的解決しか道はありません。

安倍・菅政権を引き継いだ岸田政権は、2021年の総選挙で改憲発議に必要な3分の2の議席を手に入れました。

改憲派は夏の参議院選挙をにらみながら、憲法9条に自衛隊を書き込むこと、緊急事態条項を創設すること等、自民党改憲4項目をベースにして憲法審査会での改憲案作りを急ぐとしています。

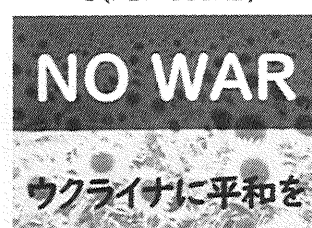
今必要なことは憲法を変えることではありません。憲法を生かし、国民の命と暮らし、すべての子どもたちの成長に国が責任を持つことです。



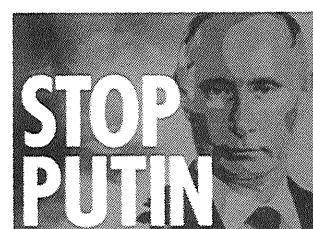
A (PDF 633KB)



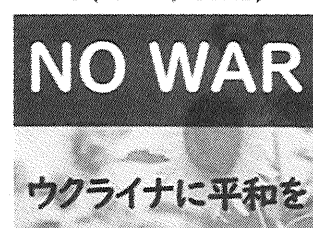
C (PDF 886KB)



B (PDF 609KB)



D (PDF 3,455KB)



教育文化 研究所 コーナー

3月6日、学校統廃合と中小一貫教育を考える全国交流集会在埼玉教育会館をベースにリモートで開催されました。

21本のレポートが報告され、約300名が参加し様々の活動が交流されました。

全国交流集会上に学ぶ

基調報告で、山本由美(和光大学)さんは「総務省の『公共施設等総合管理計画』が、学校統廃合、小中一貫校化を積極的に推進。その最悪が埼玉県で、

公共施設再編を背景に統廃合が県ぐるみで進められている。しかも建設から維持管理までPFI、PPP方式を採用する公教育民営化に向かっている」と指摘。

渡辺繁博(埼玉自治体問題研究所)さんは「市長部局がリモートで参加した代議員の皆さん。『団結がんばろう』」

統廃合を止めた奈良県生駒市や「慎重審議」「計画再検討」を約束させた自治体の活動に大いに学ぶことがあります。

それは①素朴な疑問に答える学習会を②ために③チラシ等で地域住民に状況と問題点を知らせる。④住民説明会に参加し複数で意見を述べる。出た意見をまとめる。⑤住民アンケートをとり、地域の願いを行政に提出⑥行政アンケート結果やパブリックコメントを可視化⑦直接子どもや教職員の声を聞くことです。

(事務局長 山内芳衛)

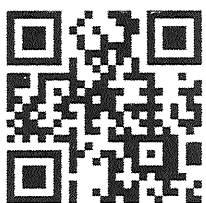
2022年度役員選挙結果

3月5日開票で2022年度役員選挙が行なわれました。結果、以下の役員が信任されました。

2022年度役員一覧	
役職	氏名
中央執行委員長	北村 純一
中央執行副委員長	沖田 晴美
書記長	林 聡一郎
書記次長	井上 毅
書記局員となる中央執行委員	小畑 雅子
書記局員となる中央執行委員	笹本 育子
さいたま市支部担当中央執行委員	湧井 一成
北足立南支部担当中央執行委員	増村 紀子
北足立北支部担当中央執行委員	小久保 ゆかり
西部支部担当中央執行委員	岡田 豊和
秩父支部担当中央執行委員	江田 浩
大里・児玉支部担当中央執行委員	水原 準
北埼玉支部担当中央執行委員	佐藤 俊次
埼玉支部担当中央執行委員	宮田 祐介
監事	菊地 肇
	天笠 明美
	鈴木 雅典
	高柳 伸章
	飯塚 麻子

1. 「憲法改悪を許さない全国署名」を学校の教職員にお願いする。1人5筆を目標に5/3を目途にとりくむ。

2. 憲法意見広告(5/3埼玉新聞)に協力。個人500円、団体1000円、4/20までに埼教組本部へ報告。



《あかつき印刷より提供がありました》

ホームページから無料でダウンロードできます。

<https://www.aik.co.jp/#a01>

また少し厚手のプラカード(両面印刷済み)を1枚50円で販売しています。ご利用ください。